

東京オリンピック ユニバーサル放送・サービスについて

NHKでは、東京オリンピックの競技や選手たちの活躍を、障害のある人もない人も、子供からお年寄りまで一緒にご覧いただけるユニバーサル放送・サービスをお届けします。

○ユニバーサル放送

「東京2020オリンピック みんなでハイライト」

放送：8月1日（日）総合 午前7:45～8:45、8月7日（土）総合 午前8:15～9:15

1週間の大会の様様や選手たちの活躍を振り返る週末のハイライト番組。2016年リオデジャネイロ大会から放送してきた「ユニバーサル放送」を、東京オリンピックでは、さらに発展させて放送します。

<今回の放送の特徴>

- ・空間や姿が目浮かぶように、形や大きさ、色などを丁寧に表現。時には視覚の情報を触覚・嗅覚・味覚といった別の感覚に置き換えた表現を工夫するなど、音声を聞くだけでイメージが広がっていく丁寧なナレーションや音声解説を実施。
- ・スタジオトークを手話と字幕で同時に漏らさずお届けすることで、聴覚に障害のある人にも時差なく情報提供する。
- ・視覚や聴覚に障害のあるゲストなどもスタジオに招き、多様な人たちがオリンピックを共に感じる空間を演出。



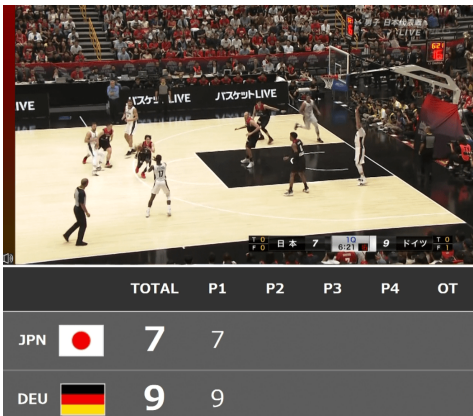
綿のような軽やかな演技で…

別の感覚に置き換えて表現するなど、
聞いただけで映像が浮かぶ説明を目指します。
(画像はイメージです)

○ユニバーサルデジタル

【手話CG実況】

(画像はデモ用サンプル)



日本の八村選手が、ドライブングレイアップを、決めました。試合は現在、9対7で、ドイツがリード。

NHKが開発した、テキスト情報から手話のアニメーションを自動生成する先端技術「手話CG」。

今大会では初めてリアルタイムの競技実況を実施します。

試合展開に合わせて配信される競技データから手話を自動生成。各選手がいつどんなプレーをしたかなど、試合状況を伝えます。

今回は、「NHK東京2020オリンピックサイト」でバスケットボールの手話CG実況を実施。PCでは反則などのルール説明も見ることができます。

更に、手指の動きだけでなく、手話のコミュニケーションで大切な、眉や唇などの表情の動きもリアルに再現して、情報をより伝わりやすくしています。

【ロボット実況・字幕】

NHKが開発した技術を使い、大会公式の競技データから自動的に字幕と合成音声による実況を生成し、「NHK東京2020オリンピックサイト」で行うライブストリーミングに付加します。

実施するのは、競泳・卓球・バドミントン・テニス・バスケットボール・バレーボール・ビーチバレー・ボート・ウエイトリフティング・カヌーの10競技です。

ユニバーサルサービス情報(事前ページ公開中)

<https://sports.nhk.or.jp/tokyo2020/universal/>

